

学校
法人

神奈川歯科大学新聞

第47号

2023年9月1日発行

発行元：学校法人 神奈川歯科大学新聞委員会
〒238-8580 神奈川県横須賀市稲岡町82番地 電話 (046) 822-8751 FAX (046) 822-9317

2023 ジャカランダフェスティバル開催

夏を告げる法人の一大イベント、2023 ジャカランダフェスティバルを6月11日（日）に開催いたしました。

今年で8回目となるフェスは【The beautiful day's】をテーマに、元宝塚歌劇団男役の星条海斗様と娘役の芽夢ちさと様のスペシャルコンサートを、また料理研究家（株）FOOD & 風土代表の長谷川りえ先生による「『食』で整う美活習慣」と題した講演会を企画しました。

昨年大好評を博した貴乃花親方のちゃんこ鍋は更にパワーアップし、2018年にCHANKO-1グランプリで優勝したちゃんこ鍋の名店「鷹丸」様のコラーゲンたっぷりの手作りちゃんこを1,000食用意しました。

その他、過去最高となる53組の出店と出演者様、30名の外部スタッフの皆様と共に66名の教職員がフェスに臨みました。

今年は、4号館前だけでなく図書館前のジャカランダも見事に咲き誇りましたが、天気予報は台風の影響もあり雨。8回目にして遂に雨仕様での開催かと覚悟しましたが、本学は強運のようです！明け方まで強く降り続いた雨は次第に弱くなり、9時を過ぎる頃には小雨になりました。午後も晴れ間はないものの雨は降らず、梅雨の真っ只中の開催にも関わらずこれで驚異の8連勝です！

「ちゃんこ鍋」と「コンサート」のチケットは10時厳守で配布しました。チケットを求め、本部棟前のテントを先頭に列は体育館前へと続きました。300名程でしょうか、傘を差しながらお待ちになるご来場者様を見ると今直ぐにでもお渡ししたい衝動にかられましたが、その気持ちを抑えて10時の時報を待ち、開場を迎えると同時に配布を開始しました。多くの方にお越しいただき、活気ある学内の様子を目の当たりにするとそれまでの苦労が報われます。

長谷川りえ先生の講演会は満員御礼となり、出店のテントにも多くのお客様が訪れ、特設ステージも盛り上がり、ジャカラ



ダ前は撮影スポットとなり賑わいました。

一番の盛り上がりは、大相撲呼出「琴司様」による生の呼出で親方が登場した瞬間です。

今年のちゃんこは、10日前から煮込んだ特製スープに肉団子と8種の野菜、さらに鶏肉と豚肉が入るとい

う贅沢なちゃんこです。それゆえ、スタッフの方々は大変だったと思います。野菜の下ごしらえや作る工程、配布に至るまで休む間もなく動き続けたちゃんこスタッフの皆様には心からの敬意と御礼を申し上げます。

約1,000杯のちゃんこをお一人お一人に手渡しするのでかなり時間はかかりましたが、貴乃花親方から直接受け取れるとあって並んでいらっしゃる方も嬉しそうでした。また、ちゃんこの高いクオリティに「美味しい！」「凄いボリューム！」「これタダで良いの？」等々、喜びの声が多数届きました。

ちゃんこを配り終える頃、14時開演のコンサート会場である大講堂は、約600名の熱気に包まれました。

オープニングを飾った相知明日香様のヴァイオリンはPOPでテンポよく、会場を大いに盛り上げてくださいました。ステージが暗転し、星条海斗様と芽夢ちさと様がドラマチックに登場すると会場の熱気はさらに高まりました。ジャカランダをイメージした紫の衣装を纏い、華麗に踊り歌う息ぴったりのステージは圧巻です！また、トークが素晴らしく、会場全体を一つにするエンターティナーであることを実感し、宝塚にハマる理由が良く分かりました。熱気に包まれたステージが終了し、エンディングはお隣の横須賀学院チアダンス部によるパフォーマンスです。若さ溢れるエネルギッシュなステージでフェスを締めていただきました。

こうして、2023 ジャカランダフェスティバルは約3,000名の来場者を集め無事に閉幕いたしました。

職種を超え、ご協力いただいた教職員の方々には心から御礼を申し上げます。

来年はいよいよ新本部棟が完成いたします。新しい景色の新しいフェスの構想を今から模索しております。



MOU 締結式

2023年6月16日（金）10時、本学と韓国テグ所在の学校法人「善牧学園」とのMOU締結式が行われました。善牧学園は医学部を置く総合大学が1校あり、附属教育機関として小学校が1校、中学校が1校、高等学校が7校あります。調印式では本学の鹿島勇理事長と善牧学園のLEE JONG HYEON ヨセフ神父が署名されました。



令和4年度 神奈川歯科大学墓前祭 納骨式

人体解剖実習にご献体を賜り、本学墓地に埋葬を希望された方々の納骨を、2023年6月2日（金）午後2時より横須賀市佐原宝泉山常勝寺にて執り行いました。

今年も学生の参列は見送り、ご遺族様8名、本学からは櫻井学長、天野准教授ら教職員8名、合計16名が参列いたしました。令和4年度の納骨は9柱、これまで本学にご献体いただき、本学墓地に納骨させていただいた方々は881柱にのほります。

当日は、台風の影響で時折激しく降る雨にご遺族様の足元を心配しておりましたが、お越しになる時間帯には小雨となり安堵いたしました。

常勝寺権名住職の読経の後、教職員・ご遺族様全員が故人のご冥福を祈り、感謝の念を唱えました。ご住職退席の後、本学を代表して天野准教授より故人への追悼の言葉とご遺族様への

深い感謝の言葉が述べられ、閉式といたしました。

その後、納骨堂へ移動する予定でしたが急に雨が強くなったため、坂と階段が多い境内の状況を鑑みて納骨は改めて行う旨をご遺族様らにご了承いただき、納骨堂には向かわず本堂にて終了といたしました。

雨が激しく降りしきる中、ご遺族様をお見送りし、令和4年度墓前祭は終了いたしました。



新本部棟 建築レポート

設計監理を担当する一級建築士事務所（株）アトリエ MEME と施工を担当する五洋建設株式会社より、施工状況についての進捗報告です。

昨秋より工事を進めてまいりましたが建物のシルエットがおおよそみえてきました。7月中に上棟し、これから本格的に内装工事が始まります。前回ご紹介したカラーコンクリートに加え、新本部棟のもう一つの特徴が大きな屋根となります。ヴォイドスラブという特殊な工法とすることで一般的な構造では実現できない浮遊感を生み出すことができます。三笠公園側に正門が設置されますが、この大屋根がキャンパスを訪れる方々を迎え入れることとなります。屋根の下でさまざまな交流が生まれることを、設計監理者・施工者一同とても楽しみにしています。引き続き工事へのご協力の程よろしくお願いたします。

（一級建築士事務所（株）アトリエ MEME アソシエイト 柳澤慶太）



三笠公園からみた新本部棟の様子。緩やかな曲線状の大屋根が、公園とキャンパスを繋ぐように覆います。



完成イメージ

屋根の下は軒下の交流空間、開放的なエントランスホール、ジャカラндаが望めるホワイエ空間となります。

2022 年度決算について

2022 年度決算は、2023 年 5 月 19 日に監事の監査報告を受けて、2023 年 5 月 25 日に理事会で議決され同日開催の評議員会で報告されました。

本年度は、ロシア・ウクライナ情勢の影響による光熱水費の高騰という不測の事態を主要因とした経常経費の増加、さらには歯学部学納金収入及び横浜クリニックの医療収入が前年比で減収になるという非常に厳しい財務運営となりましたが、全学一丸での経費削減努力に加えて、附属病院の医療収入の増収や受配者指定寄付金の効果的な活用により、経常収支は 2011

年度より引き続き 12 期連続での黒字決算を達成できました。

また、教育活動資金収支差額（教育研究キャッシュフロー）は 2010 年度より 13 期連続で黒字決算となり、財務面でも健全な経営状態を維持しております。本学の経営状態は、日本私立大学振興・共済事業団が定める「定量的な経営判断指標に基づく経営状態」の指標で測ると、正常な状態とされる A ランク（A3）に格付けされます。

なお、神奈川歯科大学及び神奈川歯科大学短期大学部のホームページにも事業報告や詳細な財務報告を公開しておりますので、ご覧ください。

1. 事業活動収支計算書 2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで (単位 円)

教育活動収支	科目	予算	決算	差異
		事業活動収入の部		
	学生生徒等納付金	3,934,400,000	3,919,177,000	15,223,000
	手数料	47,400,000	42,888,670	4,511,330
	寄付金	109,800,000	107,748,260	2,051,740
	経常費等補助金	574,080,000	571,735,633	2,344,367
	付随事業収入	43,620,000	60,668,004	△ 17,048,004
	医療収入	3,538,770,000	3,594,979,708	△ 56,209,708
	雑収入	333,170,000	348,331,223	△ 15,161,223
	教育活動収入計	8,581,240,000	8,645,528,498	△ 64,288,498
	事業活動支出の部			
	人件費	4,570,600,000	4,588,252,845	△ 17,652,845
	教育研究経費	2,866,363,174	2,857,145,662	9,217,512
	管理経費	1,153,799,597	1,159,906,322	△ 6,106,725
	徴収不能額等	500,000	1,959,602	△ 1,459,602
	教育活動支出計	8,591,262,771	8,607,264,431	△ 16,001,660
	教育活動収支差額	△ 10,022,771	38,264,067	△ 48,286,838
教育活動外収支	収入の部			
	受取利息・配当金	3,180,000	3,698,247	△ 518,247
	その他の教育活動外収入	0	0	0
	教育活動外収入計	3,180,000	3,698,247	△ 518,247
	支出の部			
	借入金等利息	0	0	0
	その他の教育活動外支出	0	0	0
	教育活動外支出計	0	0	0
	教育活動外収支差額	3,180,000	3,698,247	△ 518,247
	経常収支差額	△ 6,842,771	41,962,314	△ 48,805,085
特別収支	事業活動収入の部			
	資産売却差額	0	0	0
	その他の特別収入	32,950,000	32,377,429	572,571
	施設設備寄付金	25,000,000	24,561,000	439,000
	現物寄付	1,870,000	1,751,429	118,571
	施設設備補助金	6,080,000	6,065,000	15,000
	特別収入合計	32,950,000	32,377,429	572,571
	事業活動支出の部			
	資産処分差額	0	9,754,620	△ 9,754,620
	その他の特別支出合計	0	0	0
	特別支出合計	0	9,754,620	△ 9,754,620
	特別収支差額	32,950,000	22,622,809	10,327,191
	[予備費]	(43,062,771)		
		76,937,229		76,937,229
	基本金組入前当年度収支差額	△ 50,830,000	64,585,123	△ 115,415,123
	基本金組入額合計	△ 1,196,660,000	△ 1,140,883,115	△ 55,776,885
	当年度収支差額	△ 1,247,490,000	△ 1,076,297,992	△ 171,192,008
	前年度繰越収支差額	△ 12,038,410,000	△ 12,038,409,946	△ 54
	基本金取崩額	0	0	0
	翌年度繰越収支差額	△ 13,285,900,000	△ 13,114,707,938	△ 171,192,062
(参考)				
	事業活動収入計	8,617,370,000	8,681,604,174	△ 64,234,174
	事業活動支出計	8,668,200,000	8,617,019,051	51,180,949

2. 資金収支計算書 2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで (単位 円)

収入の部	科目	予算	決算	差異
		学生生徒等納付金収入	3,934,400,000	3,919,177,000
	手数料収入	47,400,000	42,888,670	4,511,330
	寄付金収入	134,800,000	132,309,260	2,490,740
	補助金収入	580,160,000	577,800,633	2,359,367
	付随事業・収益事業収入	43,620,000	60,668,004	△ 17,048,004
	医療収入	3,538,770,000	3,594,979,708	△ 56,209,708
	受取利息・配当金収入	3,180,000	3,698,247	△ 518,247
	雑収入	333,170,000	348,331,223	△ 15,161,223
	前受金収入	368,930,000	415,100,000	△ 46,170,000
	その他の収入	1,816,470,000	1,982,005,051	△ 165,535,051
	資金収入調整勘定	△ 935,000,000	△ 1,035,250,651	100,250,651
	前年度繰越支払資金	3,654,580,000	3,654,582,754	
	収入の部合計	13,520,480,000	13,696,289,899	△ 175,809,899
支出の部				
科目				
	人件費支出	4,623,570,000	4,645,941,384	△ 22,371,384
	教育研究経費支出	2,081,973,174	2,067,963,657	14,009,517
	管理経費支出	892,659,597	898,753,646	△ 6,094,049
	施設関係支出	1,139,219,000	1,099,460,330	39,758,670
	設備関係支出	477,806,770	472,745,385	5,061,385
	資産運用支出	0	0	0
	その他の支出	1,700,950,000	1,852,648,920	△ 151,698,920
	[予備費]	(55,918,541)		
		64,081,459		64,081,459
	資金支出調整勘定	△ 804,430,000	△ 868,755,085	64,325,085
	翌年度繰越支払資金	3,344,650,000	3,527,531,662	△ 182,881,662
	支出の部合計	13,520,480,000	13,696,289,899	△ 175,809,899

3. 貸借対照表 2023 年 3 月 31 日現在 (単位 円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	27,138,294,543	26,671,819,893	466,474,650
有形固定資産	21,607,641,513	21,088,808,625	518,832,888
特定資産	5,492,776,368	5,550,464,907	△ 57,688,539
その他の固定資産	37,876,662	32,546,361	5,330,301
流動資産	4,230,677,449	4,227,569,195	3,108,254
資産の部合計	31,368,971,992	30,899,389,088	469,582,904
負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	2,353,830,421	2,121,351,705	232,478,716
流動負債	1,031,382,120	858,863,055	172,519,065
負債の部合計	3,385,212,541	2,980,214,760	404,997,781
純資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
第 1 号基本金	40,433,467,389	39,292,584,274	1,140,883,115
第 3 号基本金	86,000,000	86,000,000	0
第 4 号基本金	579,000,000	579,000,000	0
翌年度繰越収支差額	△ 13,114,707,938	△ 12,038,409,946	△ 1,076,297,992
純資産の部合計	27,983,759,451	27,919,174,328	64,585,123
負債及び純資産の部合計	31,368,971,992	30,899,389,088	469,582,904

日本酸化ストレス学会賞受賞

2023年5月24日（水）～25日（木）に神戸国際会議場で開催された第76回日本酸化ストレス学会学術集会において、李昌一教授（社会歯科学系健康科学講座災害歯科学分野）が日本酸化ストレス学会賞を受賞しました。

授賞式では、李教授の医学・歯学・薬学・臨床栄養学に渡る優れた酸化ストレスの研究業績と卓越した学会活動が選考結果理由として述べられ、同学会賞選考委員会の松浦達也委員長より賞状が授与されました。

（主たる業績題目：「電子スピン共鳴法による酸化ストレス・抗酸化能評価の生物医学的応用」）



防災訓練

今年度第1回自衛消防隊訓練を2023年8月22日（火）に1号館で実施しました。自衛消防隊は火災及び地震などの災害時の初期活動や応急対策を円滑に行い、構内利用者の安全を確保するため学内に設置されています。災害時の自衛消防活動において、学生や教職員の安全を確保するためにも自衛消防隊組織の訓練は重要となります。

また、本学では大規模災害により被災した学生および教職員に対する一時的な救援を目的として、非常用備蓄を整えています。今回の訓練では、保存期限が近づいた非常用飲食料を使っ

ての配布訓練も併せて実施しました。南海トラフ地震、首都直下地震、東海地震等の発生が懸念されていますので、本学でも非常用備蓄を増やしているところですが、各個人でも日頃から防災対策をしておくことで、災害による被害を少なくすることができます。



横須賀市イベント参加

2023年5月20日（土）「よこすかカレーフェスティバル」においてPOPS部「KD BAND」とダンス部「Ralphs」が、6月4日（日）「よこすかコーストパフォーマンス」においてダンス部「Ralphs」がライブ披露しました。今後も横須賀市のイベントに参加していく予定です。応援よろしくお願いします。



TDH だより

就職セミナー

2023年7月18日（火）に本校3年生を対象とした就職セミナーを実施しました。近くの滝野川会館にて学校法人神奈川歯科大学グループをはじめ、総勢30の参加歯科医院の中から各々希望する医院の説明を受けました。参加医院の中にはTDH卒業生の姿も多く見られ、後輩のDHとしての旅立ちに優しくサポートをしてくれました。また、学生自身も自分の将来像を描きながら積極的に質問をしていました。

卒業まであと半年。人材を求める医院側とのよいマッチングの場になったのではないかと思います。



教学部だより

〔歯学部〕

第55回全日本歯科学生総合体育大会結団式

2023年7月14日（金）、神奈川歯科大学にて第55回全日本歯科学生総合体育大会の結団式が行われました。教職員・学生とともに同じポロシャツに身を包み、櫻井学長から激励の言葉をいただきました。学生代表より選手宣誓にて大会での活躍を誓いました。コロナ禍により3大会連続で開催が見送られました

が、7月31日（月）に昭和大学上條記念会館で無事開会式が行われ、下記部門の参加学生は各試合で健闘しました。

- ・柔道部門 団体戦：2位
- ・フットサル部門：3位
- ・アーチェリー部門 総合：3位
男子団体：3位
女子団体：3位



香港大学学生が訪問

2023年7月31日（月）～8月4日（金）に香港大学学生が本学を訪問しました。香港大学では卒業までに海外で歯科事情を学んでくることを必須科目としています。彼らは本学の資料館や附属病院及び附属横浜クリニックの見学をしたり、研修医と交流したりしました。



〔短期大学部〕

国際交流報告

2023年6月19日（月）～23日（金）の5日間、台湾から高雄醫學大學の教員と学生が3年ぶりに来校しました。本年度は教員1名と3年生4名が本学の授業・実習に参加し、本学1

年生の授業にて台湾の学生の皆さんには自己紹介を、教員の劉先生には「台湾の歯科・医療事情」の講義をしていただきました。また、実習先の障害者施設では日本の医療体験をしていただきました。東の間ですが、高雄出身の歯学部の学生との交流会も行いました。



大学院だより

留学生からの寄稿

大学院 2年
アルタンバガナ ナンデンウチラル

はじめまして。大学院2年生のアルタンバガナ（姓）ナンデンウチラル（名）です。出身はモンゴル国の首都ウランバートル市です。モンゴル国は北東アジアのモンゴル高原北部に位置し、ロシアと中国と接しています。面積はおよそ日本の4倍ですが人口は約340万人で、その半分近くは首都ウランバートルに集中して生活しています。

私は2018年5月にモンゴル国立医科大学・歯学部（School of Dentistry, Mongolian National University of Medical Science）を卒業し、自国で半年ほど歯科医師として働きました。モンゴルでは、近年生活が豊かになるに伴い、う蝕や歯周病が急増し、6～8歳の子どものう蝕有病率が約85%と、とても高いです。しかし、現状では経済的に余裕がある人しか治療や指導を受けられません。都市部と農村部の貧富の格差がとても大きく、歯科医師の数がいくら増えても必要な治療が追いつかず、集団的な予防の重要性や必要性を痛感しました。

2019年4月に私は日本に語学留学の機会を得て、東京都文京区にあるABK学館日本語学校に入学しました。日本語を勉強しながら、将来は日本の歯科大学の大学院で公衆衛生・予防歯科学を本格的に勉強したい気持ちがますます高まりました。新型コロナウイルス感染症の影響で日本語コースが2年から3年に延長されましたが、幸い私は2022年4月に社会歯科学講座口腔衛生学分野に入学し、山本龍生教授の下で勉強することができました。

授業と研究は全て日本語で大変ですが、いつも丁寧に教えてくださる分野の先生方や大学院教育研究部の方たちのおかげで少しずつ進歩しています。また、2022年度にはJESS・MUFG緊急支援奨学金（一時金）奨学生に採用され、2023年度には「平和中島財団外国人留学生奨学生」となり、金銭的な余裕が少しでき、アルバイトの時間を減らして勉強の時間を確保することができました。

研究については、2020年度の神奈川県民歯科保健実態調査の3歳児のデータを二次利用して、う蝕に関連する個人の要因、う蝕や歯科保健行動の地域差および地域差に関連する要因を、多変量解析を用いて分析・検証を行っています。その分析結果の一部を第72回日本口腔衛生学会学術大会（2023年5月19～21日）でポスター発表し、今は論文としてまとめています。

残り2年半の留学期間ですが、これからも研究と日本語の勉強をより一層精進し、日本での生活が実り多くなるように頑張っていきたいと思います。



附属病院だより

防災訓練

2023年6月23日（金）、防災避難訓練を実施しました。新型コロナの感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行したため、今年は3年ぶりに附属病院全体での防災訓練となりました。

今回の訓練は自然災害の想定ではなく、6階医員技工室にて火災が発生したことを想定して行われ、6階の初期消火班は実際に消火器を使用して初期消火にあたり、防災センターから消

防署へ通報（疑似）、館内アナウンスを実施するなど放送訓練も行われました。また、避難する場面では各階の非常階段から普段使用することがない外階段を使用して道路を渡り、附属病院の駐車場へ避難をしました。

自然災害や火災は思いもよらず突然やってきます。時間帯によっては診療中という場合もあり、その際には患者さんも避難が必要になります。ひとりひとりが日頃から避難ルートを意識し、いざという時は慌てず行動できるよう全体での訓練が必要であると再確認しました。



横浜クリニックだより

2023年度第1回防災避難訓練実施

2023年6月27日(火)に2023年度第1回防災避難訓練を行いました。コロナ禍で全体集合が出来ていなかった防災避難訓練ですが、2年半振りに全体で集合し、大勢で避難することの大変さを思い出しました。

今回は4階放射線科CT室からの火災を想定し、各階で集まり順次屋外へ避難。5階病棟からは救助袋を使用しての降下訓練を有志数名に体験してもらいました。有事の際は実際に救助袋を使用する可能性があります。見たことも触ったこともない職員が多いため、貴重な体験となりました。

避難後は駐車場にて、消防点検業者による消火器の使用説明及び実施訓練を行い、水が出る訓練用消火器を使って効果的な火の消し方を学びました。



図書館だより

図書紹介

2022年に出版され、図書館で受入した図書の中から、著者表示に本学教員の名前があったものをピックアップしてご紹介します。ぜひご利用ください。

- ・ 歯科国試パーフェクトマスタークラウンブリッジ補綴学／木本克彦，星憲幸著。第2版。医歯薬出版，2022。（請求記号：D.452 || S）



- ・ 法歯科医学：基礎知識から臨床・災害時の対応まで／都築民幸，山田良広，櫻田宏一編。第2版。永末書店，2022。（請求記号：D.88 || H）



近況報告

新型コロナウイルス感染症の法律上の位置づけが「2類相当」から「5類」になり、図書館もようやく通常開館（9：00～21：00）に戻りました。コロナ禍で1/4に縮小していた閲覧席も1/2まで緩和し、学生の姿も少しずつ増えてきました。今後の感染状況に気を配りながら、さらに開放していきたいと思っています。

また、通常開館に伴い大学院生・医員による学修支援も再開しました。内容的には歯学系がメインですが、解剖学や衛生学など共通する内容であれば看護学科の学生にも対応可能ですので、お気軽にお越しください。



【学修相談】

実施日：火曜日～金曜日 18：00～21：00

場 所：図書館カウンター

※短縮開館時はお休みとなります（8月、3月）

※都合により変更になる場合があります

【2024年度 入学試験実施一覧】

歯学部

歯学部 定員：115名 男女		
試験区分	試験日	合格発表
総合型選抜1期	10/22(日)	11/1(水)
総合型選抜2期	11/19(日)	12/1(金)
学校推薦型選抜1期(公募制・指定校制)		
卒業生推薦1期		
帰国生1期		
外国人留学生1期		
編入学1期		
総合型選抜3期	12/17(日)	12/20(水)
学校推薦型選抜2期(公募制・指定校制)		
卒業生推薦2期		
帰国生2期		
外国人留学生2期		
編入学2期		
一般選抜1期	1/27(土)・1/28(日)	2/2(金)
大学入学共通テスト利用1期	1/27(土) または1/28(日)	2/9(金)
一般選抜2期	2/12(月)	2/16(金)
大学入学共通テスト利用2期		
一般選抜3期	3/3(日)	3/6(水)
大学入学共通テスト利用3期		
特別	3/20(水)	3/22(金)
卒業生推薦3期		
編入学3期		

※詳細はホームページをご覧ください。
※卒業生推薦は、入学金を全額免除。

短期大学部

歯科衛生学科 定員：100名 男女 / 看護学科 定員：80名 男女		
試験区分	試験日	合格発表
総合型選抜1期	9/17(日)	11/1(水)
社会人選抜1期		
総合型選抜2期	10/22(日)	11/1(水)
社会人選抜2期		
学校推薦型選抜1期(指定校)	11/12(日)	12/1(金)
学校推薦型選抜1期(公募)		
社会人選抜3期		
学校推薦型選抜2期(指定校)	12/17(日)	12/20(水)
学校推薦型選抜2期(公募)		
社会人選抜4期		
総合型選抜3期	1/31(水)	2/5(月)
学校推薦型選抜3期(指定校)		
学校推薦型選抜3期(公募)		
社会人選抜5期	2/15(木)	2/21(水)
一般選抜		
特待生選抜	2/23(金)	2/27(火)
社会人選抜6期		
総合型選抜4期	3/14(木)	3/15(金)
社会人選抜7期		
総合型選抜5期		

※詳細はホームページをご覧ください。

大学院

歯学研究科 定員：18名 男女		
試験区分	試験日	合格発表
I期 学内推薦選抜(神奈川歯科大卒) 一般選抜、社会人特別選抜、 特待生選抜、外国人留学生選抜	2023年12月 6日(水)	2023年12月13日(水) 午後2時 HP上
II期 学内推薦選抜(神奈川歯科大卒) 一般選抜、社会人特別選抜、 特待生選抜、外国人留学生選抜	2024年 2月14日(水)	2024年 2月28日(水) 午後2時 HP上

※詳細はホームページをご覧ください。

【2024年度 入学説明会一覧】

大学院

説明会場	日程	時間
神奈川歯科大学 本部棟 5階会議室	2023年10月 5日(木)	午後6時から
横浜クリニック・横浜研修センター	2023年10月26日(木)	午後6時から

※詳細はホームページをご覧ください。

【2023年度 オープンキャンパス日程】

神奈川歯科大学

形式	内容(予定)	日程
オンライン	個別相談 バーチャルオフィス「oVie」を用いて実施	9月10日(日)
		10月 8日(日)
		11月12日(日)
来校型	特別講義・先輩と話そう！・ 附属病院見学・資料館見学・ 個別相談・入試対策講座・面接体験	9月 3日(日)
		10月 1日(日)
		11月 5日(日)
		2024年 3月24日(日)

※詳細はHPをご確認ください。



短期大学部

形式	内容(予定)	日程
来校型	歯科衛生学科・看護学科説明 各学科ごとに体験授業または実習・ 施設見学・先輩と話そう	9月23日(土)
		11月19日(日)
		2024年 3月10日(日)

※詳細はHPをご確認ください。



OPEN CAMPUSの予約はホームページからお願いします！

